

令和3年度																								
講習の区分	＜選択必修領域講習＞受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		講習時間数 6 時間																					
講習の名称	【選択必修】学級集団づくりに活用するグループアプローチー学級集団アセスメントにもとづいてー		講習形態 講義・実習																					
開設者	長崎外国語大学		定員 40名																					
開設日/時間	令和3年7月31日(土) / 8:55～16:30	会場	長崎外国語大学(長崎市) 211教室																					
主な受講対象者	学校種	<input type="checkbox"/> 幼 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 特支																						
	免許職種、教科等	<input checked="" type="checkbox"/> 教諭・養護教諭 <input type="checkbox"/> 特定しない																						
	職務経験等	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 特定しない																						
講習の概要	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)																							
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員：藤原 和政 (外国語学部准教授) / fujiwara@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp / 095-840-2000																								
担当教員(分担担当者等)																								
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい：いじめや不登校、学級崩壊などの問題について、その発生要因や実態について例示し、これらの問題に対して、グループアプローチを活用した対応方針について提示する。また、グループディスカッションなどの演習では、様々な学校種の教諭間においてそれぞれの知見を交換することを通して、講習内容の理解を深めることを目的とする。 講習方法：講義後にグループ演習の時間(含質疑応答)を設け、講義内容の理解や具体的な対応方法を検討する。 講習到達目標： 1. いじめや不登校、学級崩壊などの発生要因と実態について理解する。 2. 上記の問題に対して、グループアプローチを活用した対応方針の着想を得る。																								
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要)：近年、いじめや不登校などに代表される学校不適應の問題や、授業や集団活動の展開が難しく学級が集団として成立しない、学級崩壊の問題が指摘されている。本講座では、学級内にルールとリレーションを統合して確立していくことで学級づくりを展開していく考え方・方法論を、学級集団分析尺度QUを活用して解説する。その上で、良好な学級集団づくりに活用できるグループアプローチについて、演習方式で取り組んでいくものである。 講習計画・内容：																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容等</th> <th>時間</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>8:55～9:00</td> <td>藤原和政</td> </tr> <tr> <td>学校不適應問題や学級崩壊の実態 (休憩20分間を含む)</td> <td>9:00～11:50</td> <td>藤原和政</td> </tr> <tr> <td>昼休憩</td> <td>11:50～12:40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学校不適應問題や学級崩壊への対応(休憩10分間を含む)</td> <td>12:40～14:00</td> <td>藤原和政</td> </tr> <tr> <td>グループ演習 (休憩10分間を含む)</td> <td>14:00～15:40</td> <td>藤原和政</td> </tr> <tr> <td>筆記試験</td> <td>15:40～16:30</td> <td>藤原和政</td> </tr> </tbody> </table>				内容等	時間	担当教員	オリエンテーション	8:55～9:00	藤原和政	学校不適應問題や学級崩壊の実態 (休憩20分間を含む)	9:00～11:50	藤原和政	昼休憩	11:50～12:40		学校不適應問題や学級崩壊への対応(休憩10分間を含む)	12:40～14:00	藤原和政	グループ演習 (休憩10分間を含む)	14:00～15:40	藤原和政	筆記試験	15:40～16:30	藤原和政
内容等	時間	担当教員																						
オリエンテーション	8:55～9:00	藤原和政																						
学校不適應問題や学級崩壊の実態 (休憩20分間を含む)	9:00～11:50	藤原和政																						
昼休憩	11:50～12:40																							
学校不適應問題や学級崩壊への対応(休憩10分間を含む)	12:40～14:00	藤原和政																						
グループ演習 (休憩10分間を含む)	14:00～15:40	藤原和政																						
筆記試験	15:40～16:30	藤原和政																						
キーワード： (教育相談) (グループアプローチ) (学級経営)																								
成績評価の方法	成績評価は、講習中の課題への取り組みや試験の成績等から総合的に判断します。																							
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。																							
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。																							
教科書・教材・参考書	適宜、プリントを配布します。																							
各自で準備するもの	特になし。																							
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。																							